

リサイクルポート推進協議会（平成 30 年 2 月 1 日発行）

■先週・今週の報道発表

1. 第 2 回リサイクルポート施策の高度化研究会の開催  
～港湾を活用した広域的な災害廃棄物処理等について検討します～
2. 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令の一部を改正する政令」  
等の閣議決定について

■RPPC 事務局からのお知らせ

今週のお知らせは特にありません。

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 自民党港湾議連総会開催、30 年度予算等報告
2. 国交省港湾局、重要港湾管理者等主幹課長会議開催
3. 中国地整がスラグ混合材の海域利用技術マニュアル

=====

◇先週・今週の報道発表

1. 第 2 回リサイクルポート施策の高度化研究会の開催  
～港湾を活用した広域的な災害廃棄物処理等について検討します～

詳細につきましては下記 URL をご確認ください。

[http://www.mlit.go.jp/report/press/port06\\_hh\\_000148.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/port06_hh_000148.html)

2. 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令の一部を改正する政令」  
等の閣議決定について

詳細につきましては下記 URL をご確認ください。

<http://www.env.go.jp/press/105057.html>

=====

## ◇リサイクルポートに関連する最新の情報

### 1. 自民党港湾議連総会開催、30年度予算等報告

自由民主党の港湾議員連盟(会長・望月義夫衆議院議員)の総会が1月24日、自民党本部で開かれた。厳しい財政事情の中、30年度の港湾関係予算は対前年比で1・003倍と他の公共事業との比較では高い伸び率の額を確保、同予算を背景に必要な港湾施策を展開していくことなどについて意見一致した。

開会にあたって望月会長は「30年度予算はこの4年間で最も高い伸び率を確保することが出来た。また補正予算、税制についても成果を出せた。この成果を活かし全国津々浦々に予算が行き渡るよう国土交通省港湾局とも相談して努めて参りたい。本年も足を地に付け港湾振興に向けしっかり取り組みたい」と挨拶した。

このほか高橋国土交通大臣政務官から「港湾議員連盟のご支援を得て30年度予算、並びに税制等について大きな成果を得ることが出来た」との挨拶があった。

.....

### 2. 国交省港湾局、重要港湾管理者等主幹課長会議開催

国土交通省港湾局は1月23日、省内で「重要港湾管理者等主幹課長会議(平成29年度第2回)」を開催した。菊地港湾局長が港湾行政を取り巻く現状や、29年度補正予算案、30年度予算案、新規制度等を踏まえ、重要施策の方向性等について考えを示した。また港湾局各課から政策の動向について説明があった。

会議の冒頭で挨拶した菊地港湾局長は、「国交省では石井大臣のもと、生産性向上に向けたプロジェクトに取り組んでいる。一昨年は『生産性革命元年』、昨年は『生産性革命前進の年』、3年目となる本年は『生産性革命深化の年』とし、これまで以上に深堀していくこととしている。港湾においても生産性向上、新規需要創出による成長力の強化を大きなテーマとし、積極果敢に行政を進めて参りたい」と挨拶した。このほか具体的な施策の方向性等として、「安全・安心の確保はますます大きな政策課題になっている。一昨年の熊本地震では港湾が緊急物資、支援部隊の輸送拠点として大きな役割を果たした。

耐震岸壁の整備等ハード面の取組み、またソフト面を合わせた両面から必要な取組みを進めて行く」、と述べた。

.....

### 3. 中国地整がスラグ混合材の海域利用技術マニュアル

中国地方整備局港湾空港部は、この度「浚渫土と転炉系製鋼スラグの混合材の海域利用のための技術マニュアル（案）」をとりまとめた。浚渫土と製鋼スラグの混合材を実海域に適用する際の技術的な知見、適用条件、施工手順、留意事項などについてとりまとめている。今後、中国地整管内の浅場や干潟造成等に同混合材を活用していく考え。港湾区域で発生する細粒分の多い浚渫土は、そのままでは利用できない用途が少ない。一方、製鉄の生産活動に伴い生じる鉄鋼スラグは実海域の適用について様々な研究が進んでいる。特に瀬戸内海臨海部に立地する鉄鋼業界から旺盛な提案がなされている。このようなことから中国地整では瀬戸内海における浚渫土と鉄鋼スラグの活用を視野に入れ、「鉄鋼スラグ等の実海域適用に関する研究会」を平成 23 年度に設置。今回、同研究会の検討結果を基にマニュアル案を策定した。

【港湾空港タイムス 18 年 01 月 29 日号から編集】

////////////////////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長代行：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：青木 信裕 新日鐵住金（株）

山崎 和宣 五洋建設（株）

安藤 彰 東京都

ツネイシカムテックス（株）

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：本野、清水、安田

URL：[www.rppc.jp](http://www.rppc.jp) E-mail：[rppc\\_jimukyoku@wave.or.jp](mailto:rppc_jimukyoku@wave.or.jp)

////////////////////////////////////

■会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡下さい。

開催案内等の情報をメルマガで配信致します。

■メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡下さい。

■メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡下さい。